

## 52.町田市 かしの木山自然公園(東京都)

小田急線玉川学園前駅南口より、昭和薬大西門へと向かう。鎌倉古道の1つである尾根道へジグザグと曲がりながら坂道を登ります。

尾根道より小田急線の方を振り返ると小鳥が次々と飛んでいます。(渡りの時期)鳥の道(造語:けもの道と同様、鳥にも飛翔コースがあると思われます。

前方、高い落葉樹の上方にカワラヒワの一群(冬:早朝)が体が温くなるまで止まっています。尾根道の左右住宅地では古い家(30~40年前建立)にスズメ・ムクドリが繁殖しています。しばらく進むと左側に500坪程の二次林(全く手入れされていないので見通しが悪い)でサンコウチョウ・ツミが観察されています。また、前方、電柱にはハシボソガラスが番で止まっています。さらに尾根道を進むと、左側薬大西門前後

の林内にカラ類・メジロ・コゲラなど、右側のグラウンド上にはツグミ・ムクドリ・ハクセキレイが見られます。薬大構内の林、グラウンドが切れた所では、高い梢にイカル・キビタキなどの記録があり、地上近くにルリビタキ・ジョウビタキ・ホオジロ・アオジが観察されています。前方突き当りが「かしの木山自然公園」です。

約4.7haの市街化区域内の緑地で南北約400m、東西約250mあり、四方に斜面を有する小さい山の地形をなして、谷には泉も湧き出て、池も有ります。小さな緑地ながら、シラカシ等の極相林、クヌギ・コナラ等の雑木林、開放的な草地と多用な植生を保っており、遊歩道も整っております。アオゲラ・エナガの繁殖も記録されています。(飛岡文人)



かしの木山公園

所要時間 1時間

季節

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



観察できた鳥

1987年から1994年の8年間（70種）

カワウ・ゴイサギ・アマサギ・コサギ・アオサギ・カルガモ・トビ・ツミ・ノスリ・サシバ・ハヤブサ・チョウゲンボウ・コジュケイ・カモメsp・キジバト・アオバト・カッコウ・ホトトギス・アオバズク・フクロウ・アマツバメ・アオゲラ・コゲラ・ツバメ・イワツバメ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ビーンズイ・ヒヨドリ・モズ・ミソサザイ・カヤクグリ・ルリビタキ・ジョウビタキ・トラツグミ・アカハラ・シロハラ・ツグミ・ヤブサメ・ウグイス・メボソムシクイ・センダイムシクイ・クワイタダキ・キビタキ・オオルリ・サメビタキ・エゾビタキ・コサメビタキ・エナガ・コガラ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・カシラダカ・アオジ・アトリ・カワラヒワ・マヒワ・ウソ・イカル・シメ・スズメ・ムクドリ・カケス・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

あし

小田急線玉川学園前駅下車 徒歩